

臨床研究のお知らせ

研究課題名：

「ダウン症候群における血清尿酸値の検討」

1研究内容

ダウン症候群の患者は、肥満や脂質代謝異常、高尿酸血症など肥満が関係する疾患の頻度が正常成人よりも高く、小児期から高率に高尿酸血症を合併することが知られていますが、その成因は不明です。ダウン症児の小児期の尿酸値を示したデータはなく、治療開始時期を設定することができないでいます。ダウン症候群患者の多いこども病院において、血清尿酸値を調査解析し、患児の小児期における尿酸値の正常値を求め、ダウン症候群患者日本人における正常参照値を設定します。そのうえで、尿酸高値患児に対する治療開始時期を推定することを目的とします。

2対象

1988年5月以来2018年3月31日までの間の受診歴のあるダウン症患者

3研究の方法について

診療記録の情報をもとに調査を行います。ただし、氏名や住所のような個人が特定できる情報収集は行いません。

今回の研究で得られた調査結果は、学会や医学雑誌等に発表されることがあります。このような場合、対象となる方の個人情報などプライバシーに関するものが公表されることは一切ありません。

2017年4月

愛知学院大学薬学部 疾患病態学講座

研究実施責任者 鬼頭敏幸

住所 〒464-8650 名古屋市千種区楠元町 1-100

電話 052-757-6764